

第2回総合教育会議

学校・家庭・地域をつなぐ

地域とともにある学校運営と
学校を核とした地域づくり

学校支援ボランティアの活動実績

★学習補助

地域学習講師、農業体験支援、ミシン指導、そろばん指導、調理実習指導、本の読み聞かせ、部活動指導 など

★学校行事への支援

マラソン大会、朽木一周サイクリング、ツールドびわ湖、カヤックの旅等の安全指導 など

★環境整備

校舎内外清掃、除雪作業、植木の剪定、花づくり など

★登下校時の支援

スクールガード、あいさつ運動など

学校支援ボランティア活用による 成果（学校の声）

★学習意欲や内容理解の高まり

地域の方からの専門的な知識や技能の提供

★学校行事の円滑・安全な実施

教職員で手がまわらないところを地域の方により補助

★新たな支援・協力体制の構築

地域の方が学校に来ていただくことで学校への理解と
協力関係が深まる

★子どもの変化に気づき

地域でも子どもたちの様子を見ていただく良い機会
何か変化があったとき、学校に連絡をしていただける

学校支援ボランティアの活用で 期待できる効果

★コミュニケーション能力の向上

★地域への理解・関心の深まり

(平成27年度地域学校協働活動実施調査アンケート調査から)

★学校支援ボランティア活動が進んでいる学校

ほど学力が高い

(お茶の水女子大学調査研究平成26年3月)

学校支援ボランティアにおける課題

★ボランティアの確保が困難

毎年同じ人をお願いすることが多く新しいボランティアの発掘が難しい。

★時間と労力がかかる

各担当教員が個別に連絡や調整を行っている。

★相談窓口が不明

どんな団体があって誰に頼めばいいのか、わからない。

小中学生の地域活動実績

★イベントへの協力

地域文化祭、地域運動会、地区のお祭り、
夏まつり等への参画

★福祉活動への協力

保育ボランティア、敬老訪問（施設、独居老人宅など）

★地域の清掃活動への参加

小中学生の地域活動で期待できる効果

★地域の教育力が向上、地域の活性化

(平成27年度地域学校協働活動実施調査アンケート調査から)

★世代を超えたコミュニティの形成

地域で心のよりどころとなるつながり

★ふるさとを大切にする愛郷心の醸成

小中学生の地域活動における課題

★調整に時間がかかる

事業の趣旨説明や依頼事項、日程調整などに手間取る。

★相談窓口が不明

地域活動に参加してほしいが、どこに呼びかけをすればよいのか？

★地域活動に参加する時間がない

部活動や学習塾、習い事、スポーツ少年団等の活動など、子どもが参加する活動が多く、地域活動に参加する時間がとれない。

★参加者の満足が得られるか

参加してくれた子どもたちに「参加してよかった」と思ってもらえなければ先細りすることは明らか。

高島学園地域学校協働活動 支援者数（延べ人数）

	支援者数
平成28年度 4～3月実績	560
平成29年度 4～9月実績	497

※ 主な支援協力団体

自治会・観光ボランティアガイド・健康推進員・青少年育成学区民会議
民生委員児童委員・日赤奉仕団・スポーツ推進員・文化協会加盟サークル
社会福祉協議会 など

高島学園地域学校協働活動の事例



日赤奉仕団との清掃活動



地域学習 自治会役員による地域紹介



地域学習 観光ボランティアガイドによる地域紹介



九九道場（九九暗記の確認 小2）



九九道場（九九暗記の確認 小2）



家庭科実習 学習支援ボランティア



地域イベントへの中学生の参画



地域イベントへの中学生の参画



ドリームプロジェクト（外部講師によるキャリア教育 中3）



家庭科実習 学習支援ボランティア

高島市における協働活動概念図

つながり響きあふ教育推進事業 学校連携推進事業

地域学校協働本部

地域住民・団体等により学校との
緩やかなネットワークを構築

- ①コーディネート機能
- ②多様な活動(地域住民の参画)
- ③継続的な活動

例 学習支援、郷土学習、
声掛け、見守り、地域行事
への参加、ボランティア
活動 等

コーディネーター(CN)は曜日を決
めて各校を巡回



子どもたちの健やかな
成長を支える

協働活動連絡会

A	B	C	D
中 学 校	小 学 校	小 学 校	小 学 校
本 部	本 部	本 部	本 部
☺	CN ☺	CN ☺	CN ☺
CN(兼統括CN)			

認
教委に

地域学校協働本部

地域住民・団体等により学校
緩やかなネットワークを構築

- ①コーディネート機能
- ②多様な活動(地域住民の参画)
- ③継続的な活動

例 学習支援、郷土学習
声掛け、見守り、地
域行事への参加、ボラン
ティア活動 等

コーディネーター(CN)は曜
日を決めて各校を巡回



滋賀県内の設置状況（平成29年度現在）

市町	本部数（園・学校数）	市町	本部数（園・学校数）
大津市	8本部（19校園）	高島市	1本部2校
彦根市	8本部（全小中校園）	東近江市	31本部（全小中学校）
長浜市	CSとして実施（全小中学校）	米原市	7本部（全小中学校）
近江八幡市	27本部（全小中校園）	日野町	5本部
草津市	14本部（全小学校）	竜王町	1本部（5校園）
栗東市	1本部（1校）	愛荘町	1本部（7校園）
湖南市	13本部（全小中学校）	多賀町	1本部（7校園）